



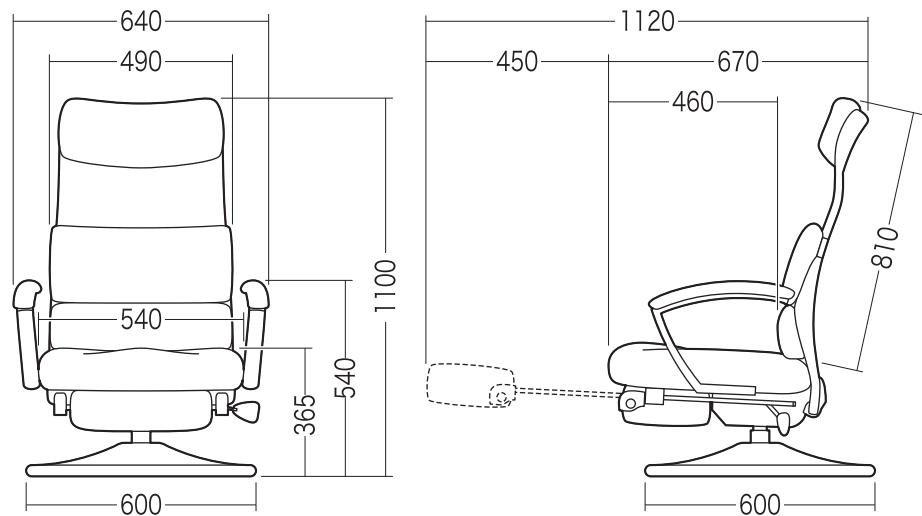
この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
このイスは組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

**組立説明書は組立て後も
大切に保管してください。**

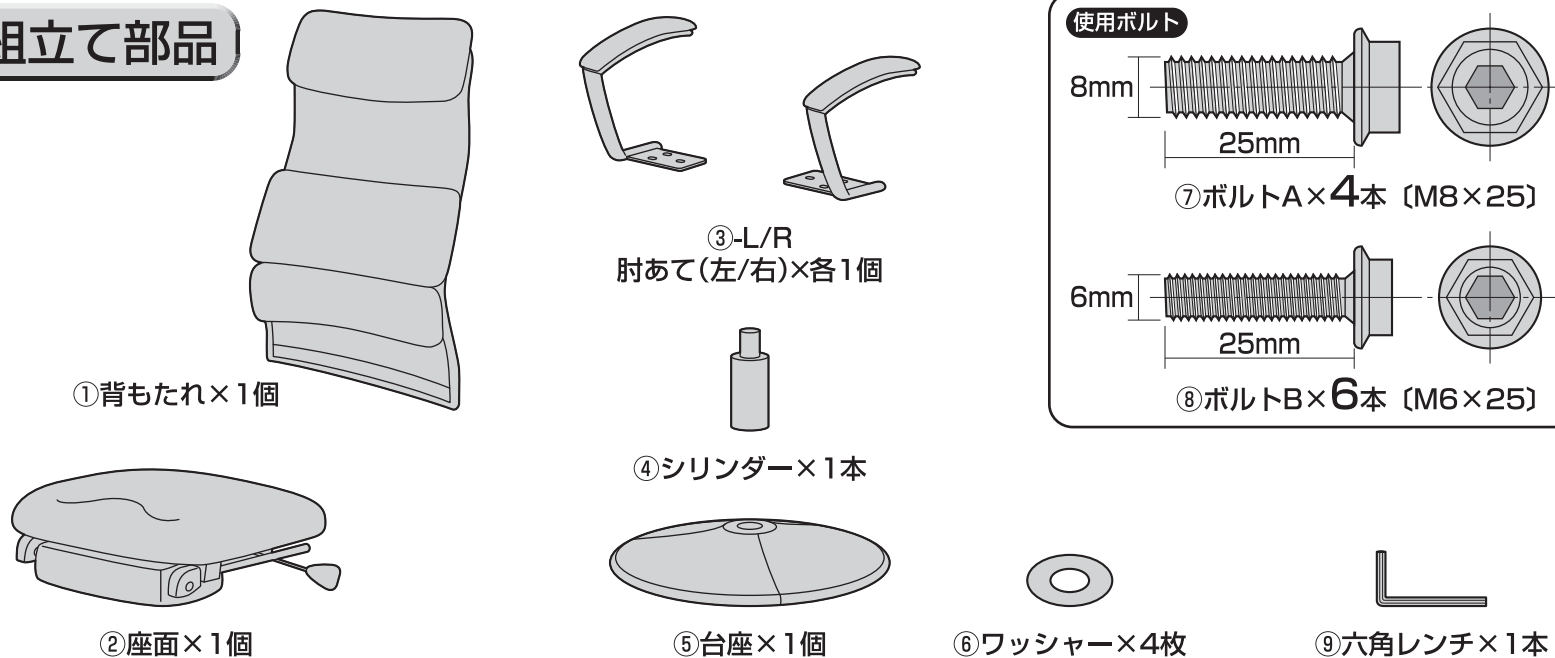
この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

★用意していただくもの・・・
手袋（組立て時のケガ等を防ぐために必ず着用してください）

完成図



組立て部品

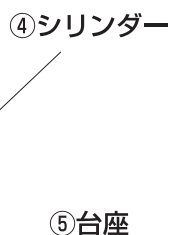


※部品の欠品や破損があった場合は、品番（150-SNCF007）と上記の部品番号（①～⑨）と部品名（座面など）をお知らせください。

1 台座にシリンダーを取付けます。

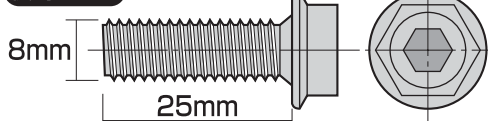
⚠注意⚠

シリンダーが後で抜けることのない様に押し込みます。



2 座面に背もたれを取付けます。

使用ボルト



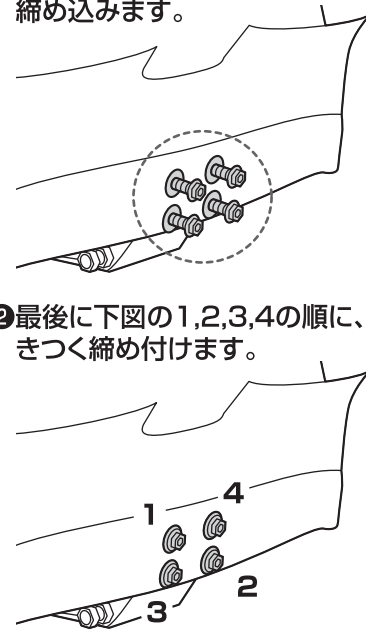
※背もたれ前面の面ファスナーを座面の上に出しておきます。



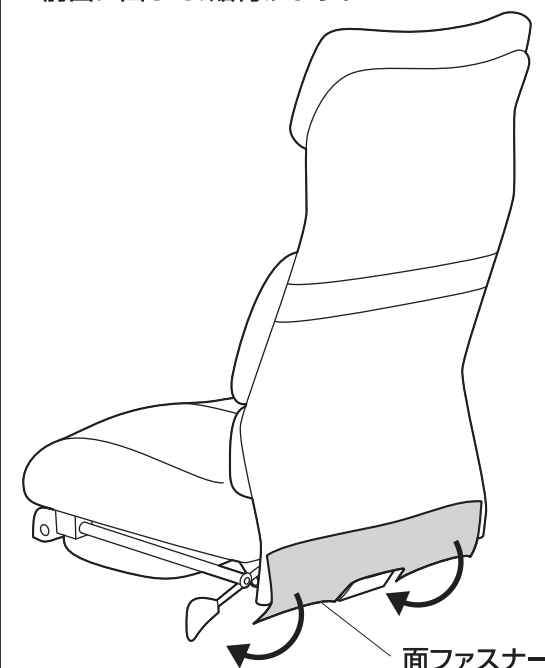
① 背もたれをボルトAで座面に取付けます。

① 4本のボルトをゆるく取付けて、すべてのボルトを均等に少しずつ締め込みます。

② 最後に下図の1,2,3,4の順に、きつく締め付けます。



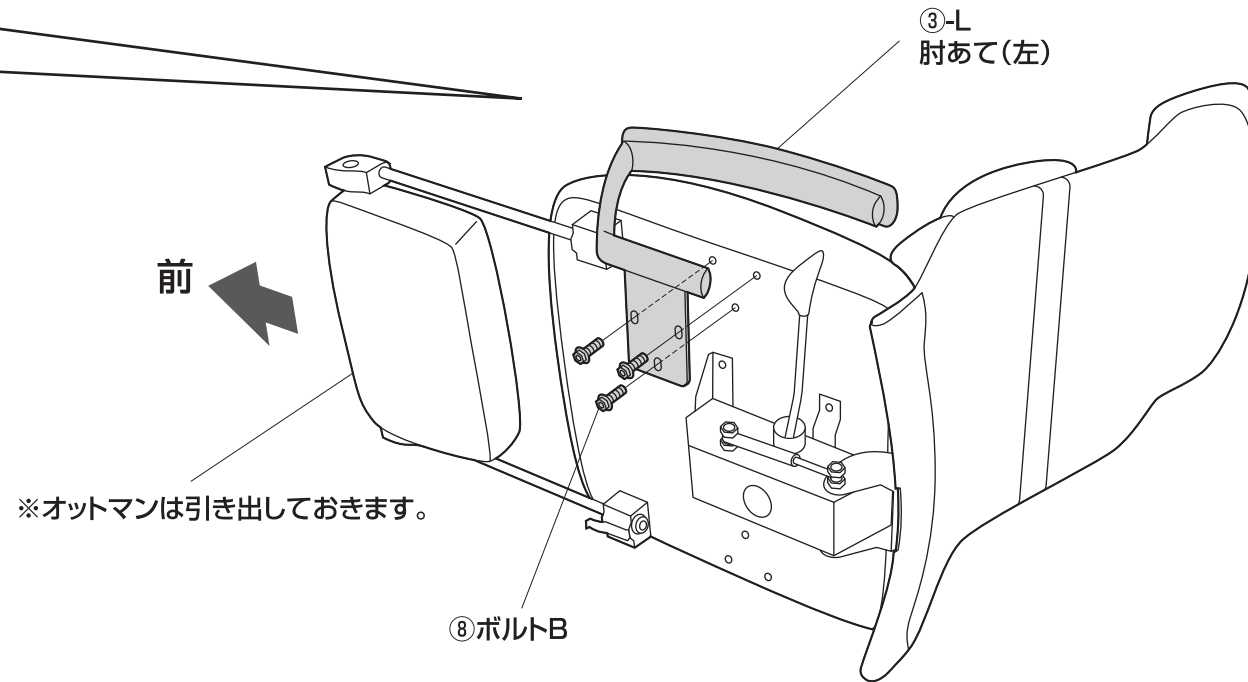
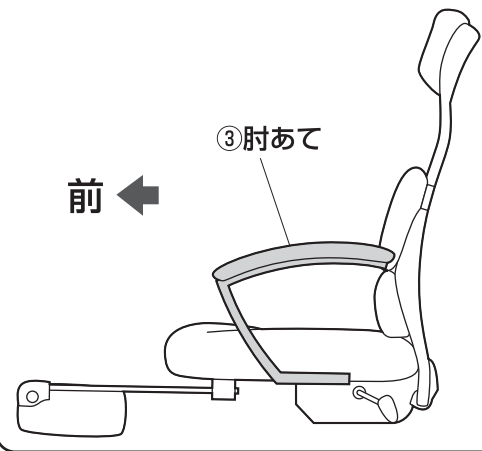
② 背もたれ背面の面ファスナーを前面に回して、貼付けます。



3 座面に肘あてを取付けます。

上から見た図

肘あてを下図の向きに取付けます。



使用ボルト

6mm

25mm

⑧ボルトB (M6×25)

※肘あて(右)も同様にして取付けます。

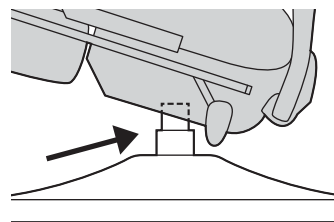
4 シリンダーに座面を差し込みます。

⚠ 注意 ⚠

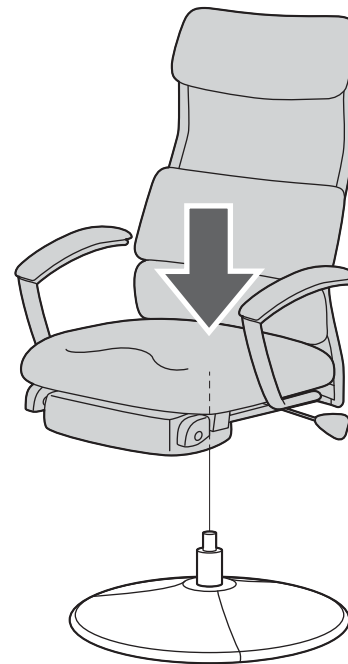
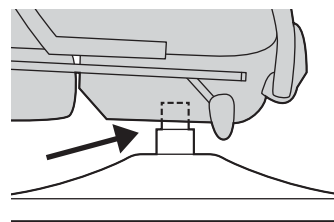
座面ブラケットをガスシリンダーにまっすぐ奥まで差し込んでください。座面ブラケットが斜めに差し込まれていると奥まで差し込まれず、ガスシリンダーが正常に作動しない場合があります。



斜めに差し込まれている



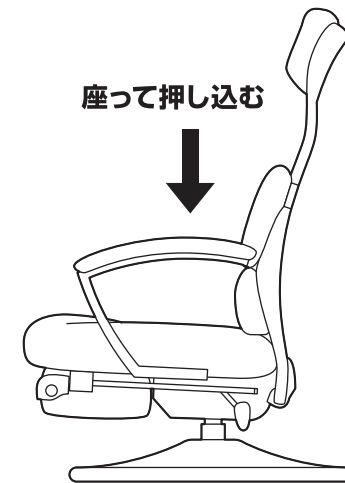
まっすぐ奥まで差し込まれている



最後に

※ガスシリンダーが深く差し込まれるように、座面にしっかり体重をかけてください。

座って押し込む



※ガスシリンダーが深く差し込まれていないと、座面の高さ調節ができません。

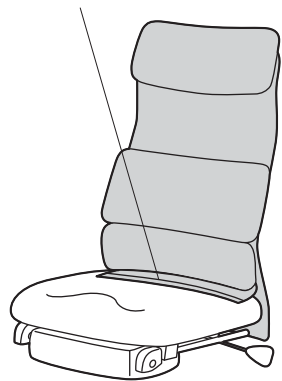
※何度か座面に体重をかけてガスシリンダーを確実に差し込んでください。

※体重の軽い方ではガスシリンダーが深く差し込まれない場合があります。

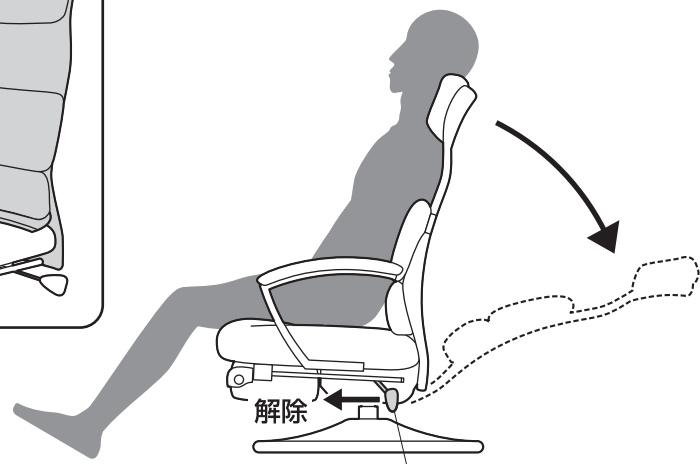
※固定が不十分ですと、チェアを持ち上げた時に台座が抜け落ちる場合があります。

5 背もたれの面ファスナーを固定して、完成です。

手順③で出しておいた背もたれ前面の面ファスナーを右図の手順で座面裏側に取付けます。



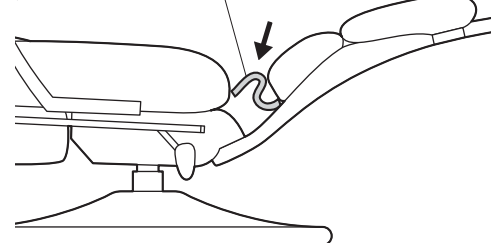
①座面に座り、背もたれを倒します。
※レバーを解除の方向に動かします。
背もたれを水平近くになるまで倒します。



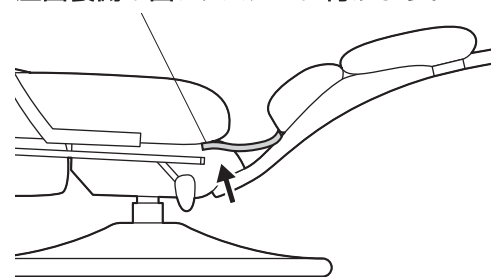
背もたれ角度調節レバー

②座面から降り、背もたれの面ファスナーを座面の裏側に付けます。

座面と背もたれの間に面ファスナー部を通します。



座面裏側の面ファスナーに付けます。



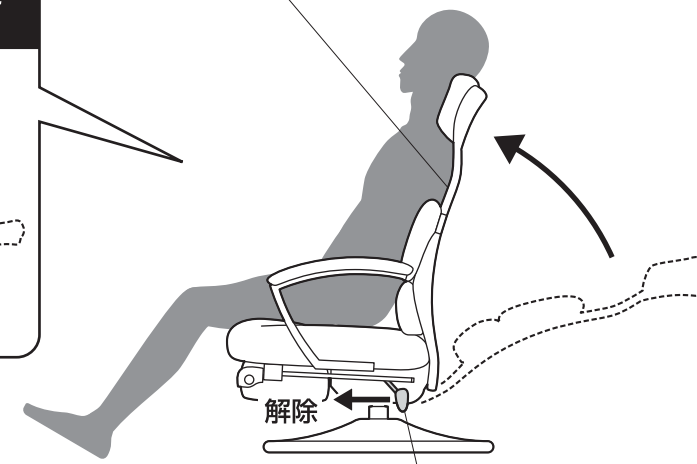
③再度座面に座り、背中をつけた状態で背もたれを起します。
※背もたれに体重をかけずにレバーを解除の方向に動かすと背もたれが起き上がります。

⚠ 注意 ⚠

背中をつけずに背中を起すと、背もたれが勢いよく起き上がり、首や背中を強く打ったり、肘あてで挟む恐れがあります。



※背もたれに背中をつけて起してください。

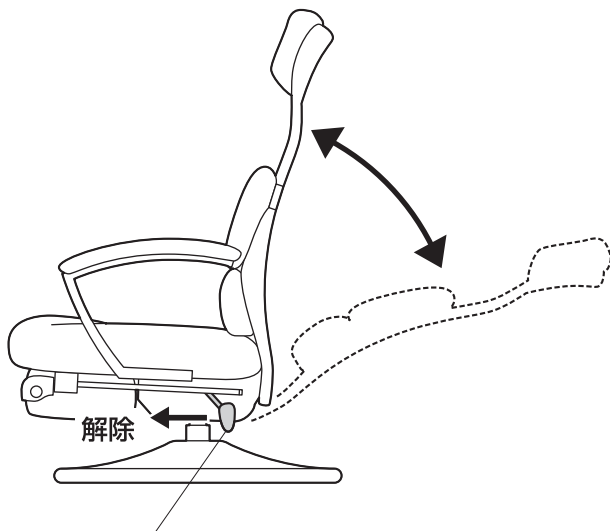


背もたれ角度調節レバー

各部の調節方法

⚠ 注意 ⚠

可動部分で手や足を挟まないように十分ご注意ください。



レバーを解除の方向に動かすと、背もたれの角度を調節できます。

オットマンの使用方法

①座面の下からオットマンを引き出します。

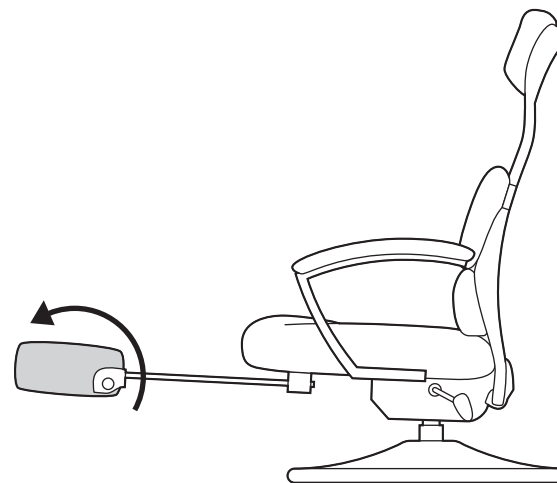
⚠ 注意 ⚠

可動部分で手や足を挟まないように十分ご注意ください。



オットマン

②オットマンを180°回転させます。



チェアの品質表示

外形寸法：幅640×奥行670～1120×高さ1100mm
(座面高さ365mm)

構造部材：背もたれ部・肘あて部・脚部/スチール
座部/合板、スチール

張り材：背もたれ部・座部/ナイロンメッシュ

⚠ 使用上の注意 ⚠

- 直射日光の当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。
 - 滑りやすい床面で使用しないでください。
 - 用途以外で使用しないでください。
 - 2ヶ月毎を目安に、ボルトやネジを定期的に締め直してください。
 - ボルトやネジがゆるんだ状態では使用しないでください。
 - 座面や肘あての上に登らないでください。転倒の原因になります。
 - 可動部に手足などを挟まないように注意してください。
 - 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
 - 座面に勢いよく座らないでください。勢いよく座ると、座面に体重の3～4倍の荷重がかかり、チェアが破壊される恐れがあります。
 - 同時に2人以上で腰掛けないでください。
 - 各調整ボルト、ネジ、ビスなどを含むパーツ類が1つでも紛失、破損、消耗した場合は、純正部品による修理が完了するまで使用しないでください。
- ※以上の注意に従ってご使用いただかない場合、大きな事故につながる危険がありますので、必ず守ってください。